

# 【入札金額内訳書の正しい記載例(土木関係工事)】

商号又は名称	(株)▲▲▲建設工業
代表者氏名	○○ ○○

工事名 令和2年度 ×××第1号 ○○川 河川改良工事

発注業種: 土木一式工事  
 発注工種: 一般土木(河川改良工事)  
 入札金額: **3,907,000円**(税抜)

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
河川工事01					
築堤・護岸	1	式		1,770,000	Lv1
河川土工	1	式		1,690,000	Lv2
掘削工	1	式		390,000	Lv3
掘削	1,300	m3	300	390,000	Lv4
残土処理工	1	式		1,300,000	Lv3
土砂等運搬	1,300	m3	1,000	1,300,000	Lv4
仮設工	1	式		80,000	Lv2
交通管理工	1	式		80,000	Lv3
交通誘導警備員	8	人日	10,000	80,000	Lv4
技術提案				130,000	○○に対する課題
直接工事費計				1,900,000	
共通仮設費計	1	式		257,000	
共通仮設費(率化)	1	式		257,000	
共通仮設費率分	1	式		257,000	
純工事費	1	式		2,157,000	
現場管理費	1	式		998,000	
工事原価	1	式		3,155,000	
一般管理費等	1	式		752,000	
工事価格	1	式		3,907,000	
消費税等相当額	1	式		390,700	
工事費	1	式		4,297,700	
工事価格計	1	式		3,907,000	入札書記載金額
消費税等相当額計	1	式		390,700	
工事費計	1	式		4,297,700	

(工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 ○○○,○○○ 円)

# 【審査基準該当例(土木関係工事)】

商号又は名称	(株)▲▲▲建設工業
代表者氏名	○○ ○○

発注業種:土木一式工事  
 発注工種:一般土木(河川改良工事)  
 入札金額:3,907,000円(税抜)

工事名 令和2年度 ×××第1号 ○○川 河川改良工事

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
河川工事01					
築堤・護岸	1	式		1,900,000	Lv1
河川土工	1	式		1,900,000	Lv2
直接工事費計				1,900,000	①
共通仮設費計	1	式		257,000	②
共通仮設費(率化)	1	式		257,000	
共通仮設费率分	1	式		257,000	
純工事費	1	式		2,157,000	
現場管理費	1	式		998,000	③
工事原価	1	式		3,155,000	
一般管理費等	1	式		782,000	④
値引き				-30,000	
工事価格	1	式		3,907,000	
消費税等相当額	1	式		390,700	→ 未記入であっても 入札無効とほしません。
工事費	1	式		4,297,700	→ 未記入であっても 入札無効とほしません。
工事価格計	1	式		3,907,000	⑤
消費税等相当額計	1	式		390,700	→ 未記入であっても 入札無効とほしません。
工事費計	1	式		4,297,700	→ 未記入であっても 入札無効とほしません。

**【取扱要領第7の(1)】**  
 内訳書を、入札公告等で指定されたファイル形式(原則としてPDF形式が指定される)以外の形式で提出した場合、無効  
 ※発注者が、様式をExcelワークシート形式等で提供した場合であっても、必ず指定形式(PDF)に変換したうえで提出すること。

**【取扱要領第7の(5)①】**  
 工事工種体系における工種・種別(各階層区分のうちレベル3相当)以上の項目の記載が、一式で全て脱落している場合無効

**【取扱要領第7の(3)】**  
 ①+②+③+④=3,937,000円と  
 ⑤=3,907,000円が不一致である場合、無効

**【取扱要領第7の(4)】**  
 値引き、減額の項目が計上されている場合、無効

**【取扱要領第7の(2)】**  
 入札金額(3,907,000)と不一致の場合、無効

**法定の事業主負担額(法定福利費)の記載は、任意**

(工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 ○○○,○○○ 円)